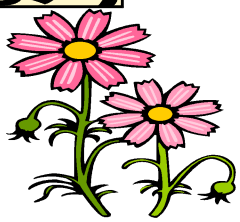
人穴小 学校だより

ふれあい



令和３年９月３０日
富士宮市立人穴小学校
第５号

ＴＥＬ５２－００４０

ホームページ　http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/14hitoana/

学校教育目標　『自らをきたえ　共に生きる子（自尊・他尊・共存）』

「上級生から下級生へつなぐ…自ら考える力」

学校の花壇には子供たちが育てた秋の花々が揺れ、耳を澄ますと虫の鳴き声が校内にも聞こえてきます。子供たちは秋の訪れを感じながら、10月９日（土）の運動会に向けて練習を重ねています。朝の運動や体育の授業、休み時間等には、６年生のリーダーの呼びかけで、リレーやミルク缶運びの練習をする元気な姿が見られます。今年は、昨年はできなかった表現運動も取り入れました。日に日に上達する子供たちの姿を、とても頼もしく感じています。

運動会の練習を通して、子供たちの様子にいろいろな変化が感じられます。練習が始まる前に、５・６年生が必要な用具を進んで準備します。それを見ていた３・４年生が一緒に活動します。それに気がついた１・２年生も手伝いを始めます。そのうちに縦割りグループのリーダーから準備体操のかけ声が聞こえてきます。１年生から６年生までが一緒になって、準備を行い練習が始まるのです。運動会の練習を始めたばかりの頃は、先生方が声をかけないとなかなか動き出さなかったのですが、最近では当たり前のようにそれぞれが動き出す姿が見られます。

人穴小の運動会は５人の縦割りグループを基本としています。この１年生から６年生までの縦割りグループの活動を通して、上級生から下級生へ自ら考えて行動する気持ちが受け継がれていると感じています。これは運動会に限ったことではありません。様々なところでこの縦割り活動により、下級生は上級生からいろいろなことを学び、またそれを次に伝えています。

今年も人穴地区との合同運動会は中止となってしまいました。地域と共に行う運動会はとても貴重なことで、実施できないことは非常に残念です。しかし、少ない人数の子供たちだけで実施する運動会にも大きな価値が生まれるよう支えています。運動会当日は、是非子供たちの成長を見守ってあげてください。

＜お礼＞　廃品回収・奉仕作業ありがとうございました

９月４日（土）に廃品回収をしていただきました。緊急事態宣言が出されたため、ＰＴＡ役員の皆様を中心に、保護者だけで回収をしていただきました。お忙しい中ありがとうございました。

同日に予定していた奉仕作業は中止とさせていただきました。そのかわりに９月18日から26日までを、「草抜きウイーク」として運動会に向けて運動場の草抜きをお願いしました。急なお願いだったにもかかわらず多くの保護者の皆様にご協力いただき、気持ちのよい運動場で運動会が迎えられそうです。

＜おしらせ＞　体育館シューズと上履靴を兼用とします

本校では室内用として、校舎内（教室や廊下）では上履靴、体育館では体育館用シューズと２種類の靴を使用していました。これは、運動時の安全を考慮しての理由でした。しかし、子供たちの持ち帰り荷物の負担、靴洗いの負担、２足分の費用の負担などデメリットもありました。そこで、今まで体育館で使用していたシューズを校舎内用上履靴と兼用することとしました。このことにより、２足のシューズを用意しなくてもよいことになります。新たに買い換える必要はなく、今まで体育館シューズとして使用していたものを使用していただけばよいです。今年度中は、どちらのシューズを使用してもかまわないので、買い換えの時期が来ましたら、体育館でも使える学校シューズ等をお買い求めください。（学校にも注文袋があります。）